

2025年3月期 第2四半期 決算説明会

ウシオ電機株式会社
2024年11月6日

Copyright © 2024 Ushio Inc., All Rights Reserved

*本資料の記載は、切捨てによる億円単位で表記しております。

*売上高は外部顧客向け。営業利益率は、外部顧客向け売上高に対する比率を記載しております。

未来は光でおもしろくなる

USHIO

2024年度 1H実績：増収減益

- ・ 前年同期比で増収減益も、利益は社内計画を上回り着地
- ・ 事業の取捨選択の取り組みによる効率化で収益性が改善
- ・ 取捨選択に伴う製品ラインアップ見直しにより、VI事業中心に評価損計上

2024年度 通期業績予想：上方修正

- ・ 効率化による収益性改善や円安効果を反映し、営業利益以下を上方修正
- ・ 将来に向けた先行投資は計画通り実施

新成長戦略の進捗

- ・ ポートフォリオ変革や半導体アドバンスドパッケージ事業の取り組みは順調

I. 2024年度 1 H業績概要

II. 2024年度 通期業績予想

III. 新成長戦略の進捗

IV. 参考資料

売上高
856億円

前年同期比 : 6億円増 (+0.8%)

- 半導体市況悪化(IP事業)やハリウッドストライキ(VI事業)による影響も円安効果でIndustrial Process事業、Visual Imaging事業ともに横ばい

営業利益
42億円

前年同期比 : 6億円減 (▲14.1%)

- 新成長戦略に基づく先行投資拡大及びポートフォリオ変革の実行に伴う評価損の計上により減益

親会社株主に帰属する
四半期純利益
23億円

前年同期比 : 19億円減 (▲45.9%)

- 【特別利益】 投資有価証券売却益 0 億円 (2023年度 1 H : 3 億円)
- 【特別損失】 投資有価証券評価損 5 億円 (2023年度 1 H : 0 億円)

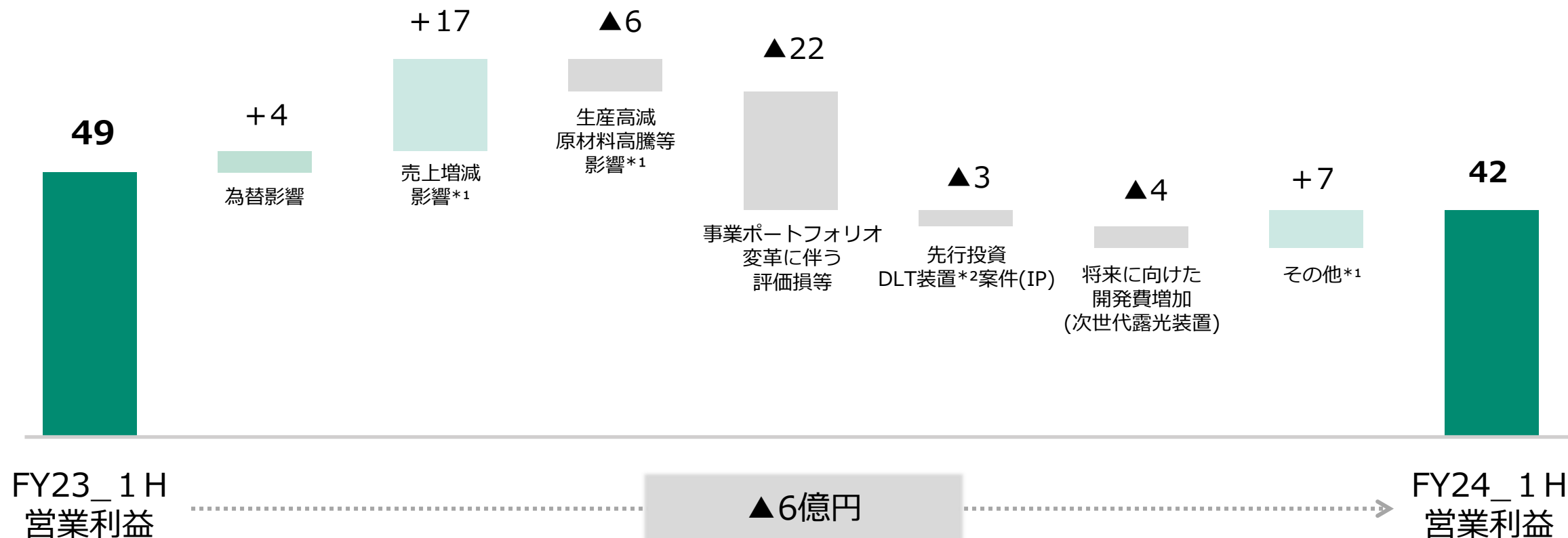
2024年度 1 H：財務ハイライト



単位：億円		2023年度 1 H実績	2024年度 1 H実績	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高		850	856	+6	+0.8%
営業利益		49	42	▲6	▲14.1%
営業利益率		5.8%	5.0%	▲0.9P	-
経常利益		62	54	▲8	▲13.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		42	23	▲19	▲45.9%
EPS（円）		36.92	22.95	▲13.97	▲37.8%
為替レート（円）	USD	140	154	+14	-
	EUR	153	166	+14	-

2024年度 1 H：営業利益 増減分析(前年同期比)

単位：億円



IP = Industrial Process事業
VI = Visual Imaging事業

LS = Life Science事業
PHS = Photonics Solution事業

*1 事業の取捨選択による収益性改善含む

*2 DLT装置：アプライドマテリアルズ社との業務提携によるDLT(デジタルリソグラフィ技術)搭載のDI露光装置のこと。以降のページ同様

2024年度 1 H：セグメント別業績

単位：億円		2023年度 1 H実績	2024年度 1 H実績	前年同期比	
				増減額	増減率
Industrial Process	売上高	377	375	▲2	▲0.5%
	営業利益 (営業利益率)	39 (10.4%)	52 (13.9%)	+12 (+3.5P)	+32.8% -
Visual Imaging	売上高	388	392	+4	+1.1%
	営業利益 (営業利益率)	30 (7.7%)	▲1 (▲0.3%)	▲31 (▲8.0P)	- -
Life Science	売上高	26	30	+3	+13.5%
	営業利益 (営業利益率)	▲11 (▲44.5%)	▲5 (▲18.2%)	+6 (+26.3P)	- -
Photonics Solution	売上高	50	51	+0	+1.2%
	営業利益 (営業利益率)	▲7 (▲13.9%)	▲2 (▲5.5%)	+4 (+8.4P)	- -
その他	売上高	6	6	+0	+1.4%
	営業利益 (営業利益率)	▲1 (▲19.5%)	0 (5.3%)	+1 (+24.8P)	- -
連結合計	売上高	850	856	+6	+0.8%
	営業利益 (営業利益率)	49 (5.8%)	42 (5.0%)	▲6 (▲0.9P)	▲14.1% -

2024年度 1 H : Industrial Process事業

単位：億円	2023年度 1 H実績	2024年度 1 H実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	377	375	▲2	▲0.5%
営業利益	39	52	+12	+32.8%
営業利益率	10.4%	13.9%	+3.5P	-
サブセグメント別売上高				
露光用ランプ	69	76	+7	+10.7% ③
OA用ランプ	27	31	+3	+12.7%
光学機器用ランプ	54	56	+1	+3.2%
光源事業合計	151	164	+12	+8.4%
露光装置	132	118	▲14	▲10.8% ①
光学装置その他	93	93	▲0	▲0.4% ②
光学装置事業合計	226	211	▲14	▲6.5%
Industrial Process事業合計	377	375	▲2	▲0.5%

■売上高：前年同期比 2億円減収

- 半導体市況の低迷による投資先送りの影響で、装置販売が減少 ①
- FPD向け装置販売が増加も、EUV関連のメンテナンス収入が減少 ②
- 設置済み装置の稼働が堅調及び円安効果もあり、販売が増加 ③

■営業利益：前年同期比 12億円増益

- 事業の取捨選択による効率化で収益性が改善
- 製品ミックスの改善

2024年度 1 H : Visual Imaging事業

単位：億円	2023年度 1 H実績	2024年度 1 H実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	388	392	+ 4	+ 1.1%
営業利益	30	▲ 1	▲ 31	-
営業利益率	7.7%	▲ 0.3%	▲ 8.0P	-
サブセグメント別売上高				
プロジェクター用ランプ	65	57	▲ 8	▲ 12.3% ②
照明用ランプ	15	18	+ 2	+ 16.9%
光源事業合計	81	75	▲ 5	▲ 6.6%
シネマ	146	149	+ 2	+ 1.8% ③
一般映像	160	167	+ 6	+ 4.2% ①
映像装置事業合計	307	316	+ 9	+ 3.1%
Visual Imaging事業合計	388	392	+ 4	+ 1.1%

■売上高：前年同期比 4億円増収

- 前期2Qの大型案件減少により販売が減少も、円安効果で増収 ①
- 映画館の稼働低下により、シネマ向けランプ販売が減少 ②
- ストライキ影響でDCP*販売は減少も、円安効果で増収 ③

* DCP：デジタルシネマプロジェクター

■営業利益：前年同期比 31億円減益

- 事業ポートフォリオ変革に伴う評価損を計上
(製品ラインアップ見直しによる再評価で棚卸資産評価損を計上)

2024年度 1 H : Life Science事業 /Photonics Solution事業

Life Science事業

単位：億円	2023年度 1 H実績	2024年度 1 H実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	26	30	+3	+13.5%
営業利益	▲11	▲5	+6	-
営業利益率	▲44.5%	▲18.2%	+26.3P	-

■売上高：前年同期比 3億円増収

- ナトリウムランプの販売が増加

■営業利益：前年同期比 6億円増益

- 事業の取捨選択による効率化で収益性が改善

Photonics Solution事業

単位：億円	2023年度 1 H実績	2024年度 1 H実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	50	51	+0	+1.2%
営業利益	▲7	▲2	+4	-
営業利益率	▲13.9%	▲5.5%	+8.4P	-

■売上高：前年同期比 0億円増収

- 半導体関連の販売が増加

■営業利益：前年同期比 4億円増益

- 事業の取捨選択による効率化で収益性が改善

I. 2024年度 1 H業績概要

II. 2024年度 通期業績予想

III. 新成長戦略の進捗

IV. 参考資料

営業利益以下の各利益を上方修正

- ・ 新成長戦略の事業ポートフォリオ変革方針に伴う事業の取捨選択の取り組みで収益性が改善
- ・ 円安による為替効果

売上高

- **1,750億円（前回予想から変更なし）**
 - 円安も、Visual Imaging事業の事業環境変化を加味し変更なし

営業利益

- **75億円（前回予想から25億円上方修正）**
 - 収益性の改善及び円安効果を反映し上方修正

当期純利益

- **60億円（前回予想から15億円上方修正）**
 - 営業利益の上方修正に伴い上方修正

為替前提

- **3Q以降の為替レート USD : 145円、EUR : 155円**

2024年度 通期業績予想：修正内容及び財務ハイライト

単位：億円		今回	前回 2024.5.14	差異	2023年度 通期	増減額	増減率
売上高		1,750	1,750	-	1,794	▲44	▲2.5%
営業利益		75	50	+25	129	▲54	▲42.2%
営業利益率		4.3%	2.9%	+1.4P	7.2%	▲2.9P	-
経常利益		95	65	+30	160	▲65	▲41.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益		60	45	+15	107	▲47	▲44.4%
EPS（円）		62.39	46.79	+15.60	97.22	▲34.83	▲35.8%
ROE（%）		2.7%	2.0%	+0.7P	4.5%	▲1.8P	-
年間配当（円）		70	70	-	50	+20	-
為替レート（円）*1	USD	150	145	+5	144	+6	-
	EUR	161	155	+6	156	+5	-

*1 2Q累計期間為替レート実績：USD：154円、EUR：166円、3Q以降の為替レート前提：USD：145円、EUR：155円
 （参考）為替感応度：1円変動による影響額（通期）【対USD】売上高：約10.0億円、営業利益：約1.2億円

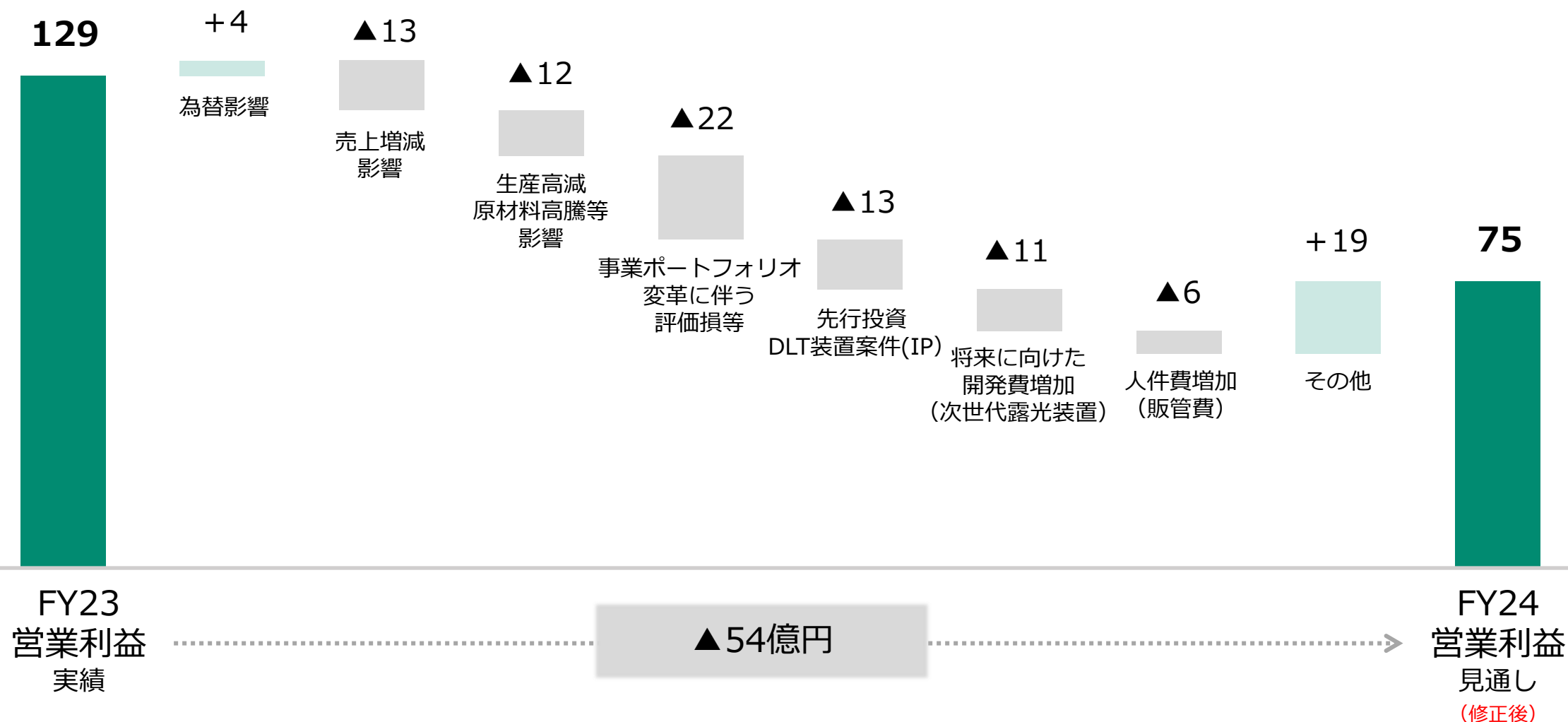
2024年度 通期業績予想：セグメント別業績予想 修正内容

単位：億円		今回	前回 2024.5.14	差異	主な修正内容
Industrial Process	売上高	800	790	+ 10	● 円安効果及び収益性改善を反映し、売上・利益ともに上方修正
	営業利益 (営業利益率)	75 (9.4%)	35 (4.4%)	+ 40 (+ 4.9P)	
Visual Imaging	売上高	780	780	-	● 円安効果があるものの、一般映像で案件の先送りや投資意欲の減退の影響を見込み、売上は維持 ● 利益は、事業ポートフォリオ変革に伴う評価損の計上により、下方修正
	営業利益 (営業利益率)	20 (2.6%)	45 (5.8%)	▲ 25 (▲ 3.2P)	
Life Science	売上高	55	50	+ 5	● ナトリウムランプの販売増加及び収益性改善を反映し、売上・利益ともに上方修正
	営業利益 (営業利益率)	▲ 14 (▲ 25.5%)	▲ 20 (▲ 40.0%)	+ 6 (+ 14.5P)	
Photonics Solution	売上高	100	115	▲ 15	● 半導体関連の販売が計画を下回る見込みのため、売上は下方修正 ● 利益は、収益性改善を反映し、上方修正
	営業利益 (営業利益率)	▲ 6 (▲ 6.0%)	▲ 10 (▲ 8.7%)	+ 4 (+ 2.7P)	
その他	売上高	15	15	-	
	営業利益 (営業利益率)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	- -	
連結合計	売上高	1,750	1,750	-	
	営業利益 (営業利益率)	75 (4.3%)	50 (2.9%)	+ 25 (+ 1.4P)	

2024年度 通期業績予想：1 H進捗率(セグメント別)

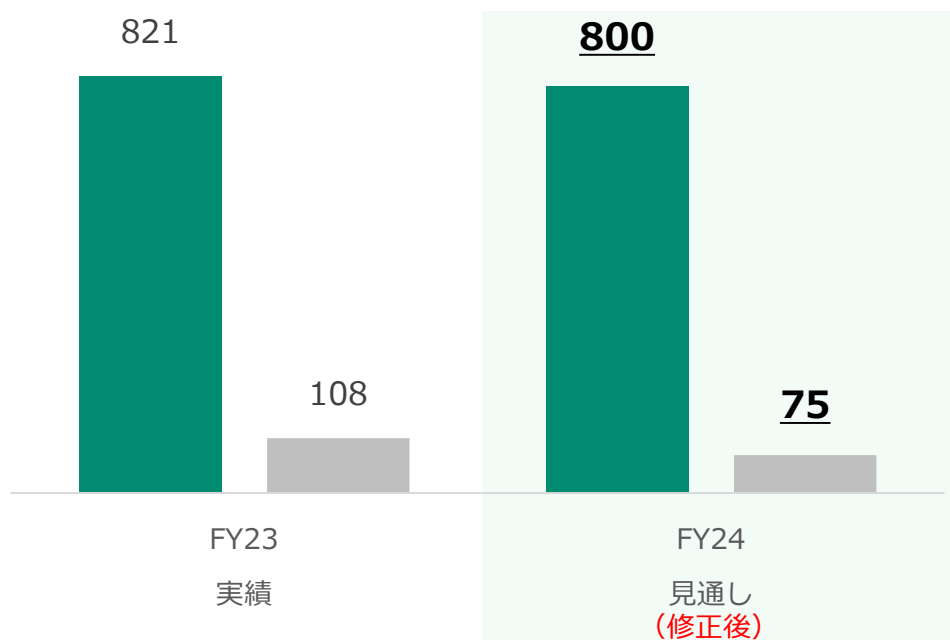
	単位：億円	2024年度 通期予想 (修正後)	2024年度 1 H実績	通期予想に 対する 1 H進捗率	2Hの見通し
Industrial Process	売上高	800	375	47.0%	- 露光装置販売が増加の見込み - 将来に向けた先行投資*が増加の見込み *主に、DLT装置案件及び次世代露光装置
	営業利益 (営業利益率)	75 (9.4%)	52 (13.9%)	69.9% -	
Visual Imaging	売上高	780	392	50.3%	- シネマと一般映像ともに、売上は上期並みで推移見込み - 利益は、上期計上の評価損が減少
	営業利益 (営業利益率)	20 (2.6%)	▲1 (▲0.3%)	- -	
Life Science	売上高	55	30	55.5%	ナトリウムランプ販売が減少の見込み
	営業利益 (営業利益率)	▲14 (▲25.5%)	▲5 (▲18.2%)	39.6% -	
Photonics Solution	売上高	100	51	51.2%	売上・利益ともに上期並みで推移見込み
	営業利益 (営業利益率)	▲6 (▲6.0%)	▲2 (▲5.5%)	46.9% -	
その他	売上高	15	6	41.7%	
	営業利益 (営業利益率)	0 (0.0%)	0 (5.3%)	- -	
連結合計	売上高	1,750	856	48.9%	
	営業利益 (営業利益率)	75 (4.3%)	42 (5.0%)	56.9% -	

2024年度 通期業績予想：営業利益増減分析（前年同期比）

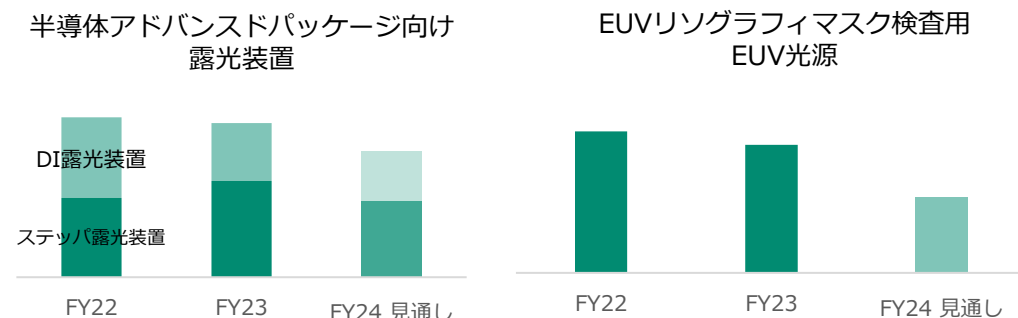


下線が前回からの変更箇所

■ 売上高 ■ 営業利益



【参考情報（売上高推移）】



■ 事業環境想定

生成AI関連は市場成長も、半導体市場(全般)の需要回復は不透明

- 半導体市場(全般)の回復は、更に遅れる見込み
- 生成AI関連の半導体アドバンスパッケージ市場は成長
- FPD市場は、需要の底は脱するも低調な需要の継続を見込む

■ 売上高：前年同期比 21億円減収

- 露光用ランプは、徐々に稼働が回復し増収を見込む
- 露光装置は、投資先送りの影響で減収を見込む
- EUVマスク検査用光源は、メンテナンス収入の減少を見込む

■ 営業利益：前年同期比 33億円減益

- 将来の成長に必要な先行投資(開発投資)を拡大
→ デジタルリソグラフィ装置*を含む次世代露光装置、EUV光源等
- 露光装置で一時的な生産高の減少に伴う稼働率低下による損失を見込む
一方で、事業の取捨選択による効率化で収益性は改善を見込む

*アプライドマテリアルズ社との業務提携によるDLT(デジタルリソグラフィ技術)搭載のDI露光装置のこと

2024年度 通期業績予想：Visual Imaging事業

下線が前回からの変更箇所

■ 事業環境想定

需要は堅調も、中国経済やストライキ影響を注視

シネマ市場

- ハリウッドストライキの影響で映画館の一時的な稼働減を想定
- DCP置き換えニーズはあるものの、投資意欲は低調な見込み

一般映像市場

- 大規模演出や最先端の映像演出ニーズの高まりにより需要は堅調も、中国経済の影響は注視

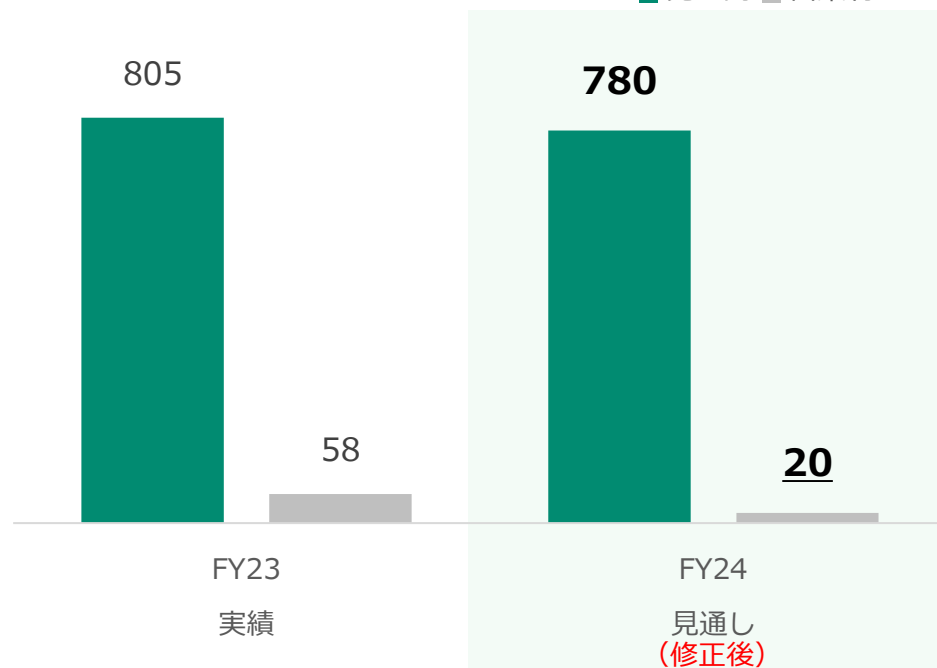
■ 売上高：前年同期比 25億円減収

- シネマ(映像装置)は、設備投資意欲の減退により減収を見込む
- 一般映像機器は、堅調な需要により増収を見込む
- プロジェクター用ランプは、映画館の稼働減少影響や固体光源化で減収を見込む

■ 営業利益：前年同期比 38億円減益

- 減収に伴う減益
- プロジェクター用ランプで原材料高による影響を見込む
- 事業ポートフォリオ変革に伴う評価損を計上

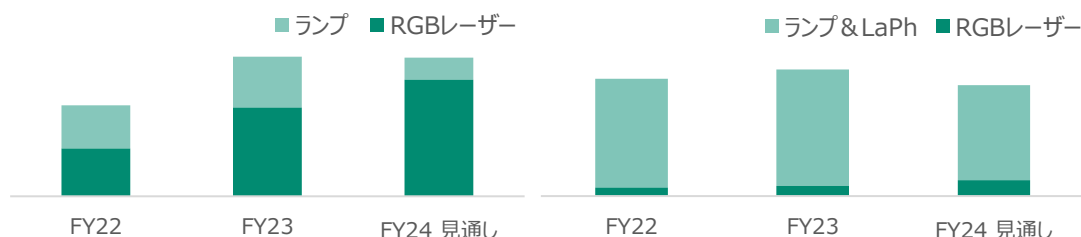
■ 売上高 ■ 営業利益



【参考情報（台数推移）】

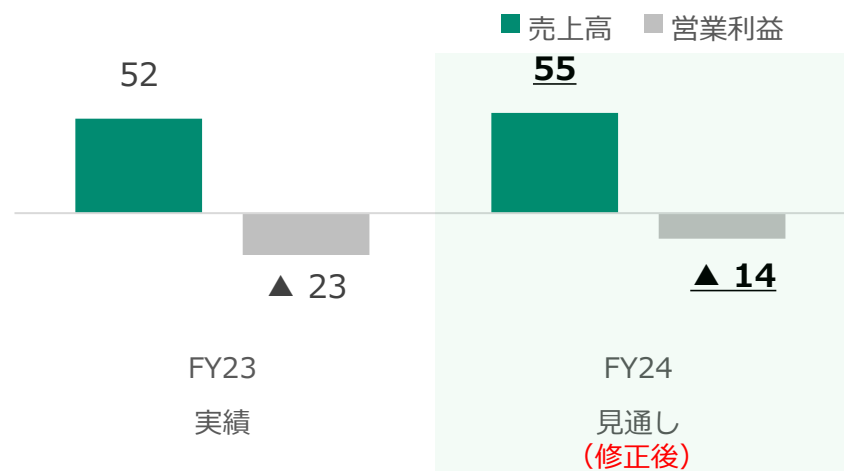
デジタルシネマプロジェクター(DCP)

一般映像向けプロジェクター



下線が前回からの変更箇所

Life Science事業



■ 事業環境想定

メディカル機器等で安定的な需要が継続

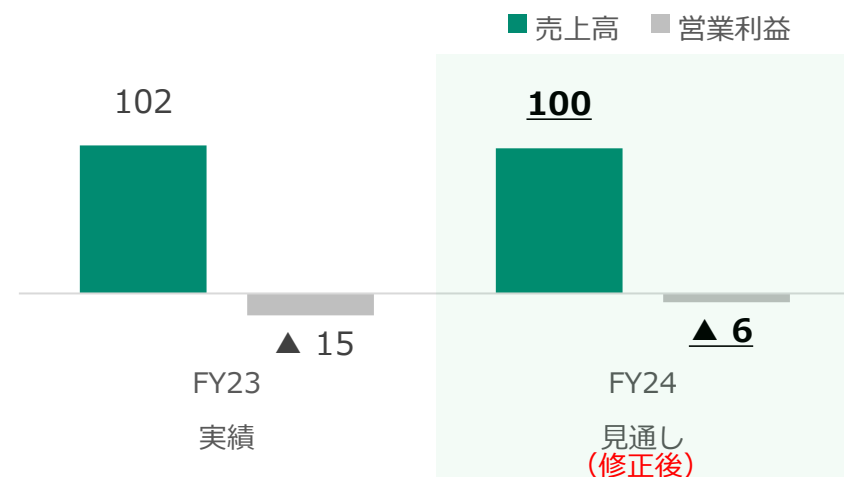
■ 売上高：前年同期比 2 億円増収

- 環境衛生向け及びメディカル機器は横ばい。ナトリウムランプの販売増加を見込む

■ 営業利益：前年同期比 9 億円増益

- 増収に加え、事業の取捨選択による効率化で収益性改善を見込む

Photonics Solution事業



■ 事業環境想定

産業用途でエネルギー効率向上ニーズ等によるフォトリソ需要が継続

■ 売上高：前年同期比 2 億円減収

- 半導体関連で増加も、その他用途で販売減少を見込む

■ 営業利益：前年同期比 9 億円増益

- 事業の取捨選択による効率化で収益性改善を見込む

1株当たり
期末配当額

【配当方針】

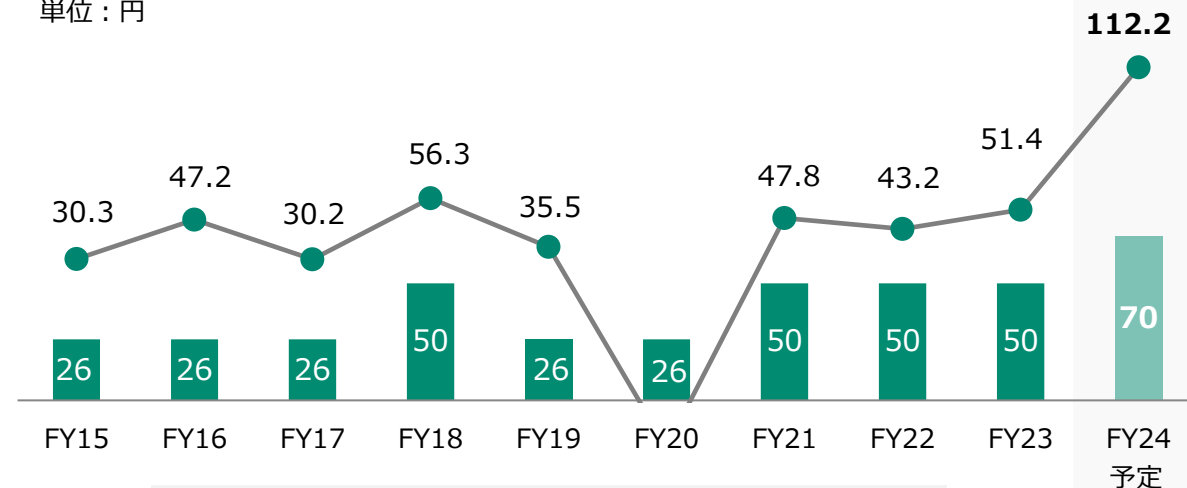
安定的な配当

FY24～FY26: 下限配当70円/年を設定

2024年度 **70円/年** (増配予定)

■ 配当金 ● 配当性向

単位：円



【自己株式取得の方針】

機動的に実施

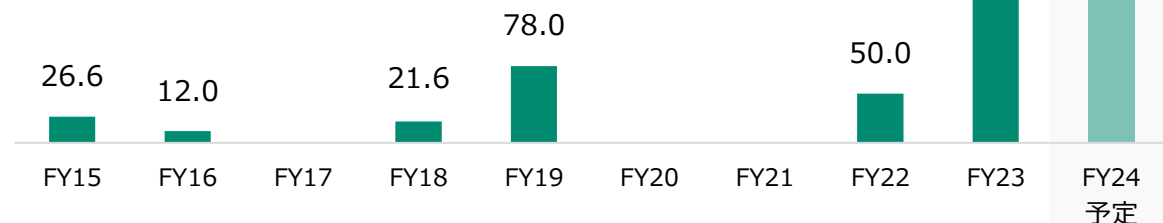
FY24～FY26: 累計500～600億円の自社株投資を実施予定

自社株式取得は順調に進捗

2024年10月31日時点の買い付け状況(累計)

買付金額 **128億円**、買付株数 **625万株**

単位：億円



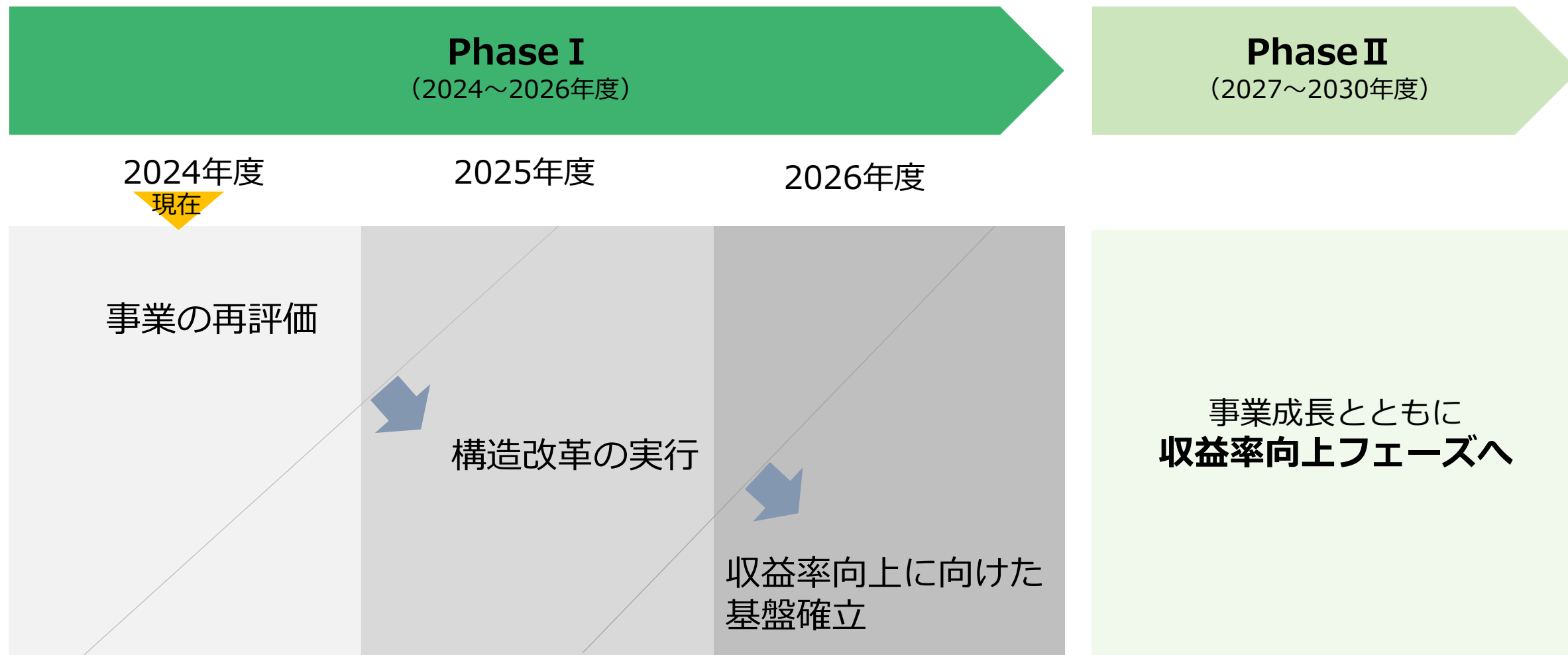
自社株投資

2024年5月14日リリース

取得期間：2024年5月24日～ 2025年4月30日

買付予定金額： **300億円(上限)**買付予定株数： **2,000万株(上限)**

- I. 2024年度 1 H業績概要
- II. 2024年度 通期業績予想
- III. 新成長戦略の進捗
- IV. 参考資料



新成長戦略Phase I (FY24～26)での変革の実行及び完遂を目指し、各事業ともに計画通り進展

Industrial Process事業

- 成長分野へ人的リソース転換実行中
- EUV事業は、早期に事業の方向性を判断すべく検証中。検査・分析用途(半導体)の事業機会を確認中
- 半導体アドバンスドパッケージ市場に向けた取り組みは計画通り進展(詳細は24ページ)
- 半導体市況低迷が長引くことによる中期的見通しへの影響を精査中

Visual Imaging事業

- 安定収益事業に向け、抜本的なコスト構造見直しを実行中
- 付加価値の高いAVシステムコンサルティング事業の拡大に向けた取り組み実施中(拠点の増設等)
- サービスメンテナンス収入割合の拡大に向けた取り組み実施中

Life Science事業

- 新規事業案件の再評価により、半数以上の案件で収束等を検討。モニタリングを強化

Photonics Solution事業

- 開発アイテム及び人的リソースの見直しを実行中

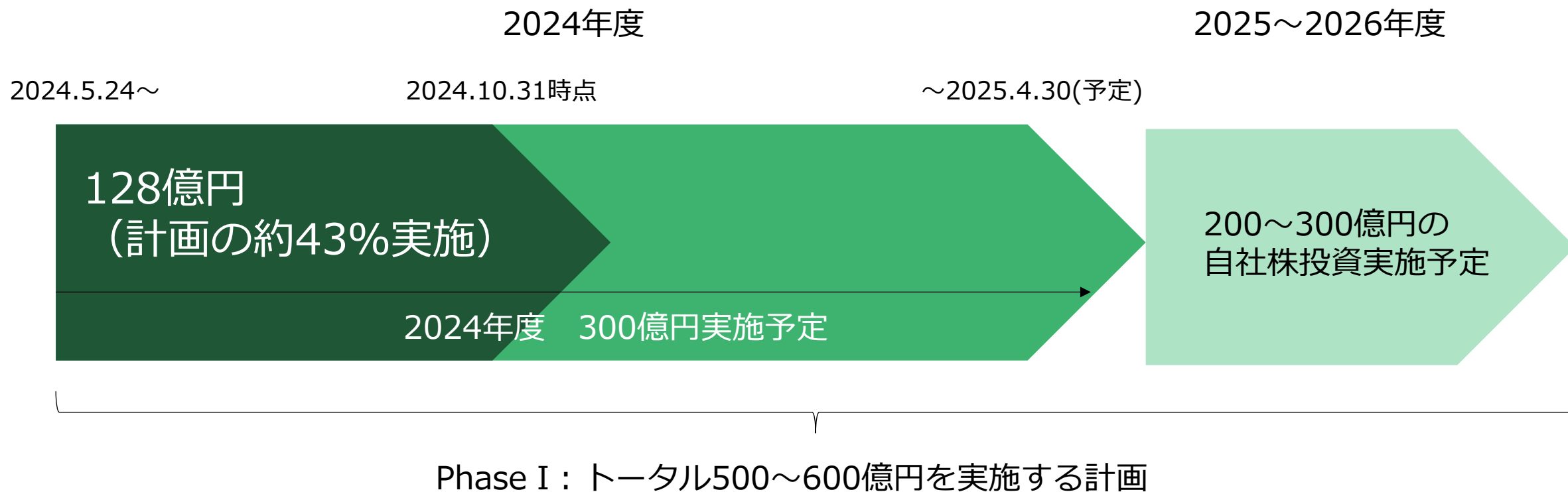
● 市況環境の最新認識

- 生成AI関連の半導体需要は高水準継続。半導体パッケージ基板の大型化・パネル化に向けた動きも具現化しつつあり、2027年以降の量産に向け投資案件の引き合いが増加
- 一方、汎用サーバー、PCなどの従来型半導体に関連するパッケージ基板の投資や稼働は引き続き低調。需要回復は、さらに遅れる見通し

● 当社の取り組み状況(最新)

- 新たなデジタルリソグラフィ装置(以下、DLT装置)の次期(2025年度)業績貢献に向け順調に進展
 - 多くのお客様が関心を示し評価中
 - DLT装置による基板の大型化及びダイのズレ補正などの課題改善対応に高い関心あり
 - 生産体制の準備はスケジュール通り進捗
- パネル化やガラスコア材などの技術トレンド変化に対応する次世代露光装置(ステッパ及びDI)の開発を加速中

● 自社株投資



- I. 2024年度 1 H業績概要
- II. 2024年度 通期業績予想
- III. 新成長戦略の進捗
- IV. 参考資料

事業セグメントと主な製品

事業セグメント	主要事業・製品	製品例
Industrial Process	光源： 露光用ランプ、OA用ランプ、光学機器用ランプ他 装置： 露光装置、キュア装置、EUVマスク検査用光源、保守メンテナンスサービス他	 露光用ランプ  OA用ランプ  ステッパ露光装置  ダイレクトイメージング露光装置  EUVマスク検査用EUV光源 (提供：TNO)
Visual Imaging	光源： シネマ用ランプ、データプロジェクター用ランプ他 装置： デジタルシネマプロジェクター、一般映像向けプロジェクター、映像関連機器、保守メンテナンスサービス他	 シネマ用ランプ  データプロジェクター用ランプ  デジタルシネマプロジェクター  一般映像用プロジェクター  ディスプレイLEDウォール  映像周辺機器
Life Science	光源：「Care222[®]」搭載製品他 装置：紫外線治療機器他	 抗ウイルス・除菌技術「Care222 [®] 」搭載製品  紫外線治療機器「セラビームシリーズ」
Photonics Solution	光源：固体光源	 固体光源（LD/LED）  レーザーモジュール

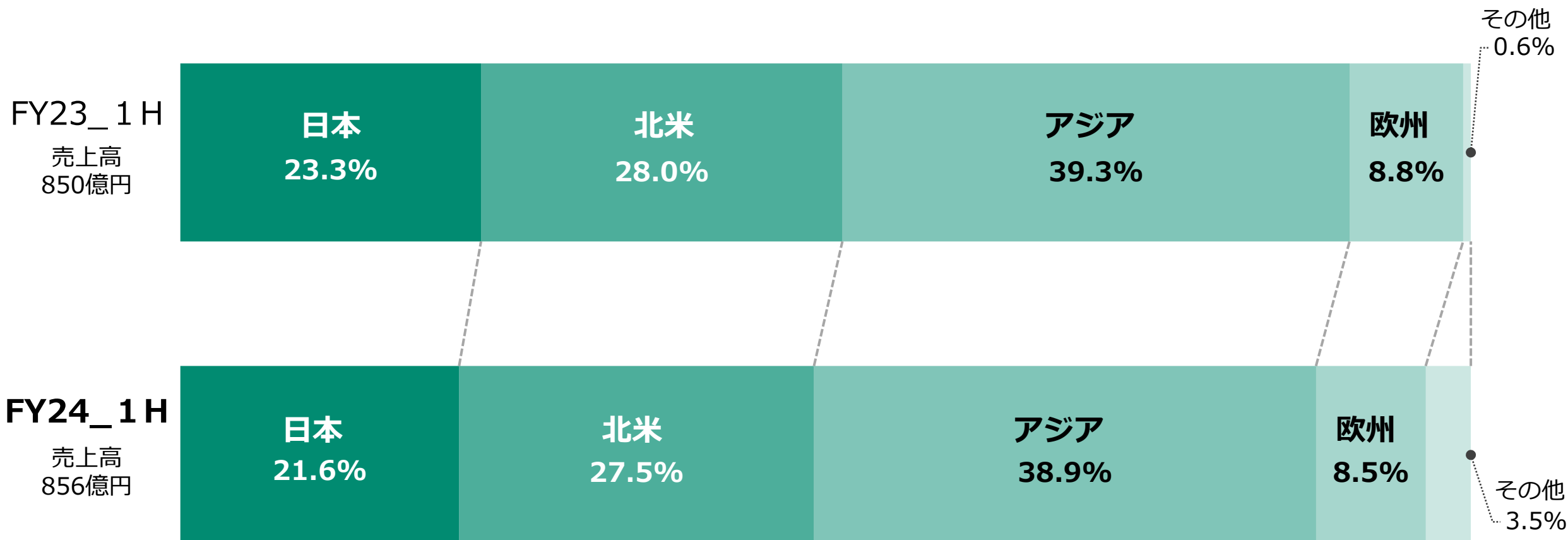
四半期推移《損益》

単位：億円		2023年度				2024年度		前年同期比	
		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	増減額	増減率
売上高		392	457	475	469	375	481	+ 23	+ 5.2%
営業利益		20	29	52	27	3	39	+ 10	+ 34.8%
営業利益率		5.2%	6.4%	11.0%	5.9%	0.9%	8.2%	+ 1.8P	-
経常利益		28	34	63	34	14	39	+ 5	+ 15.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		17	24	44	20	2	20	▲4	▲18.6%
EPS(円)		15.36	21.65	40.72	20.06	2.92	20.26	▲1.39	▲6.4%
為替レート (円)	USD	136	144	149	147	155	153	+ 9	-
	EUR	148	158	159	160	167	166	+ 8	-

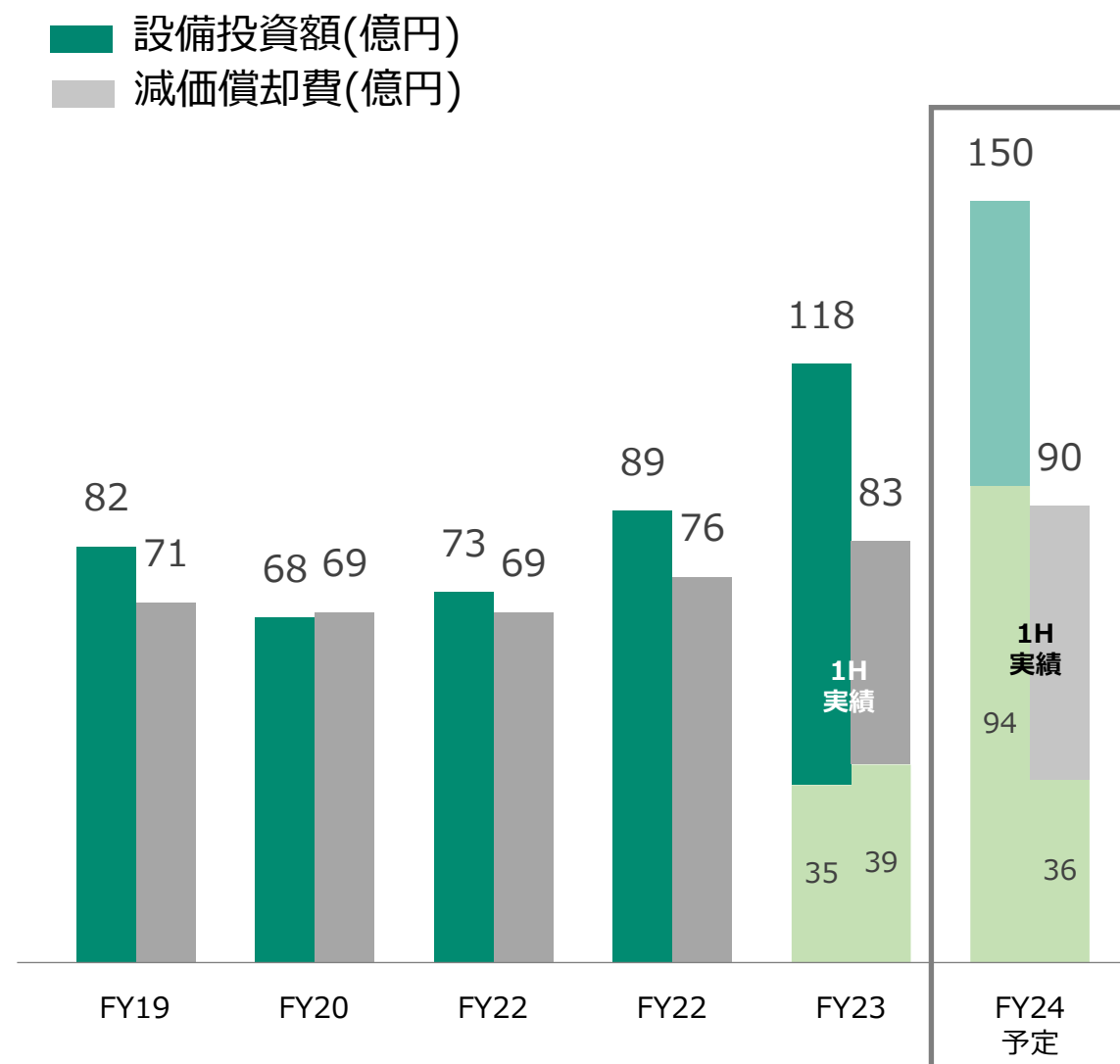
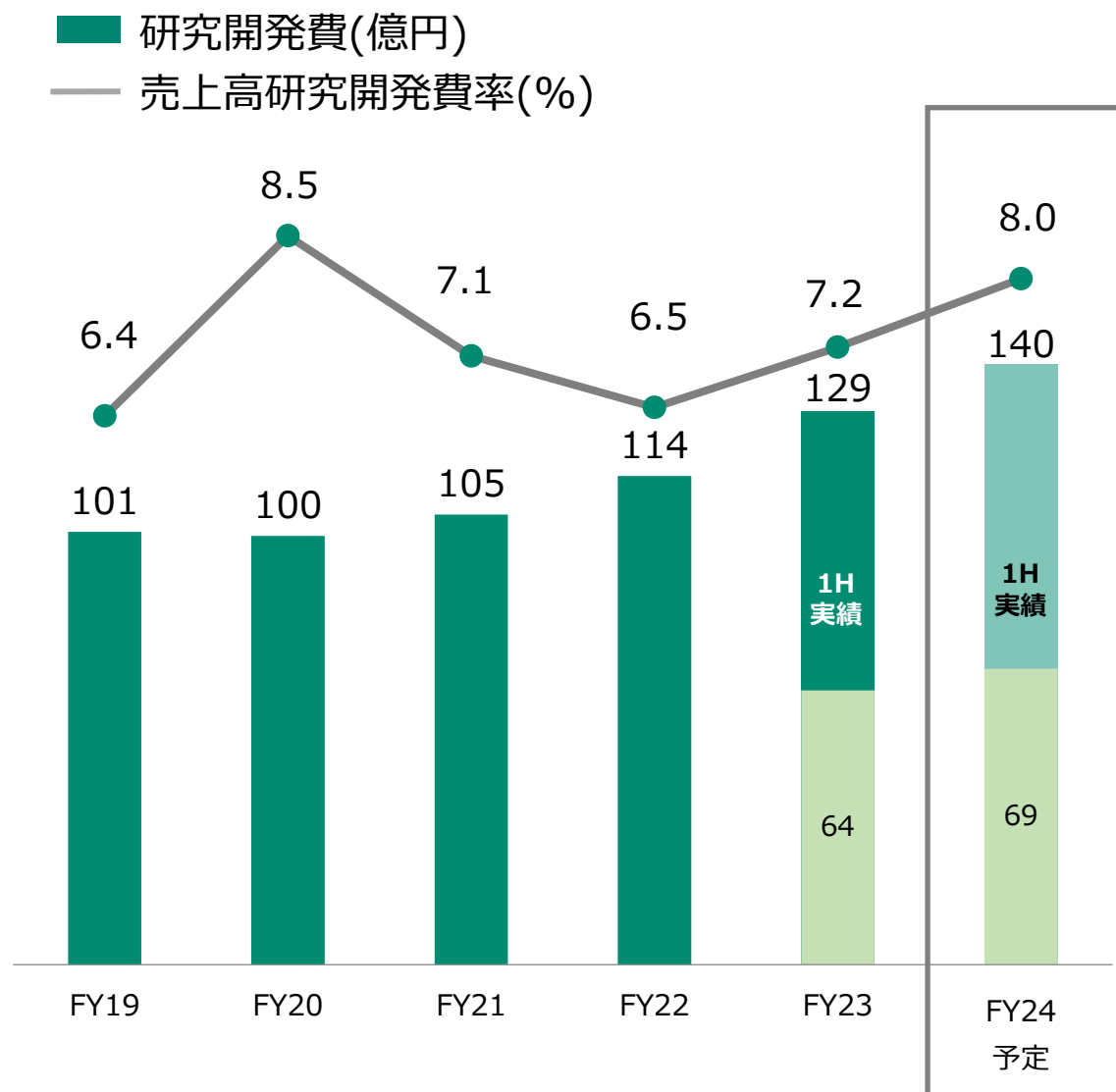
四半期推移《セグメント別損益》

		2023年度				2024年度		前年同期比	
		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	増減額	増減率
単位：億円									
Industrial Process	売上高	174	203	225	217	155	220	+ 16	+ 8.3%
	営業利益	22	17	40	28	10	41	+ 24	+ 146.5%
	営業利益率	12.9%	8.4%	18.1%	13.1%	6.7%	19.1%	+ 10.7P	-
Visual Imaging	売上高	176	212	203	212	175	216	+ 4	+ 2.2%
	営業利益	6	23	15	12	▲4	3	▲20	-
	営業利益率	3.5%	11.2%	7.8%	6.1%	▲2.7%	1.6%	▲9.6P	-
Life Science	売上高	13	13	13	11	15	15	+ 2	+ 15.8%
	営業利益	▲4	▲7	▲4	▲6	▲1	▲3	+ 3	-
	営業利益率	▲32.7%	▲57.1%	▲36.1%	▲54.6%	▲11.1%	▲25.4%	+ 31.6P	-
Photonics Solution	売上高	25	25	28	23	25	25	+ 0	+ 0.5%
	営業利益	▲3	▲3	▲1	▲6	▲0	▲2	+ 1	-
	営業利益率	▲12.9%	▲14.9%	▲5.0%	▲28.9%	▲2.3%	▲8.6%	+ 6.2P	-
その他	売上高	2	3	3	3	2	3	+ 0	+ 0.8%
	営業利益	▲0	▲0	1	0	0	0	+ 0	-
	営業利益率	▲22.9%	▲16.7%	51.7%	23.5%	1.1%	8.8%	+ 25.6P	-
連結合計	売上高	392	457	475	469	375	481	+ 23	+ 5.2%
	営業利益	20	29	52	27	3	39	+ 10	+ 34.8%
	営業利益率	5.2%	6.4%	11.0%	5.9%	0.9%	8.2%	+ 1.8P	-

地域別売上高比率

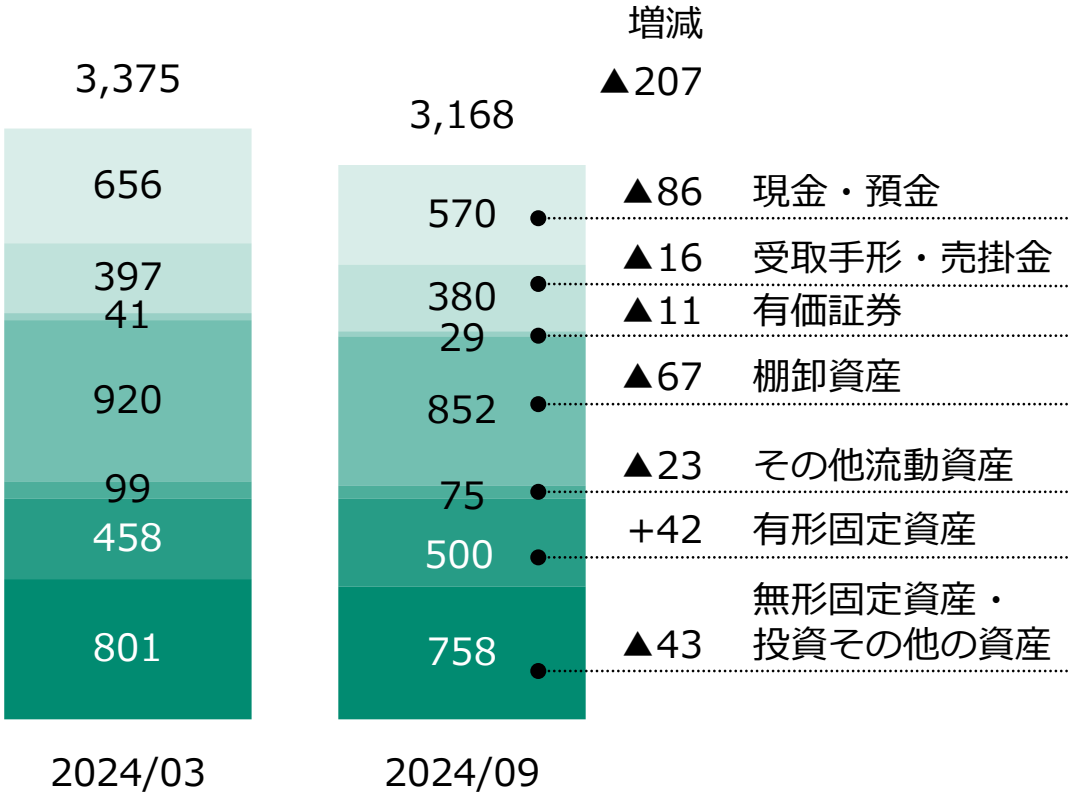


研究開発費／設備投資額・減価償却費

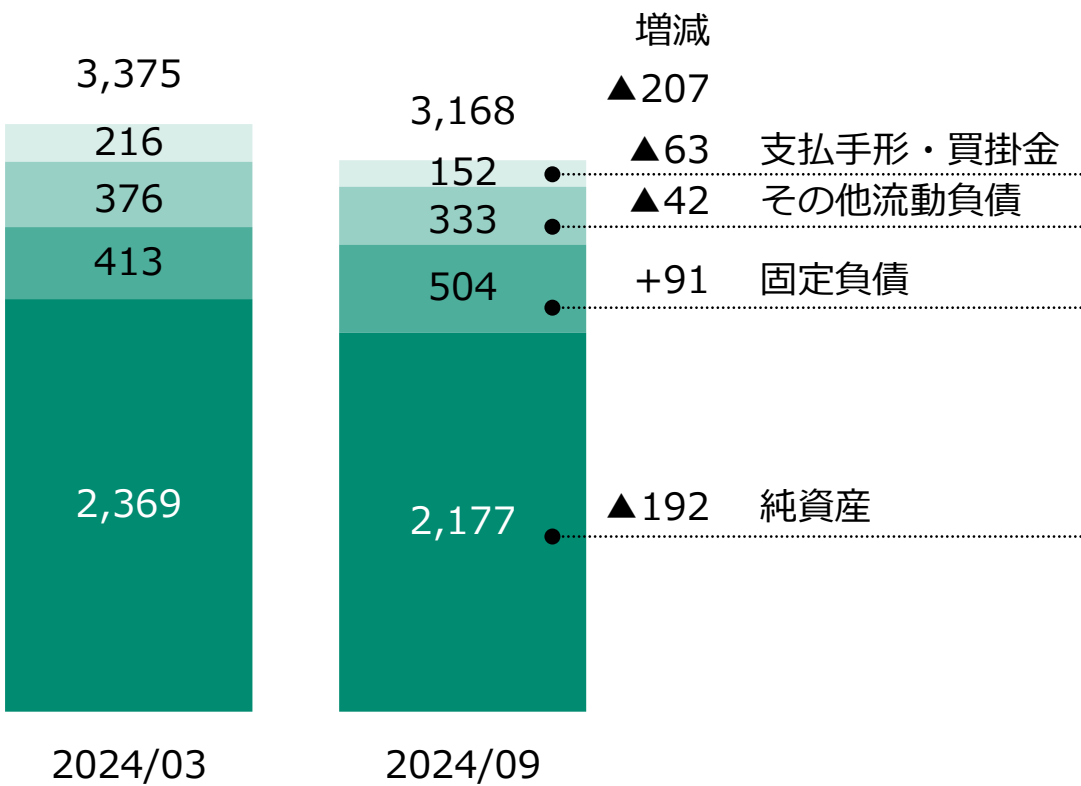


貸借対照表

資産(億円)



負債・純資産(億円)

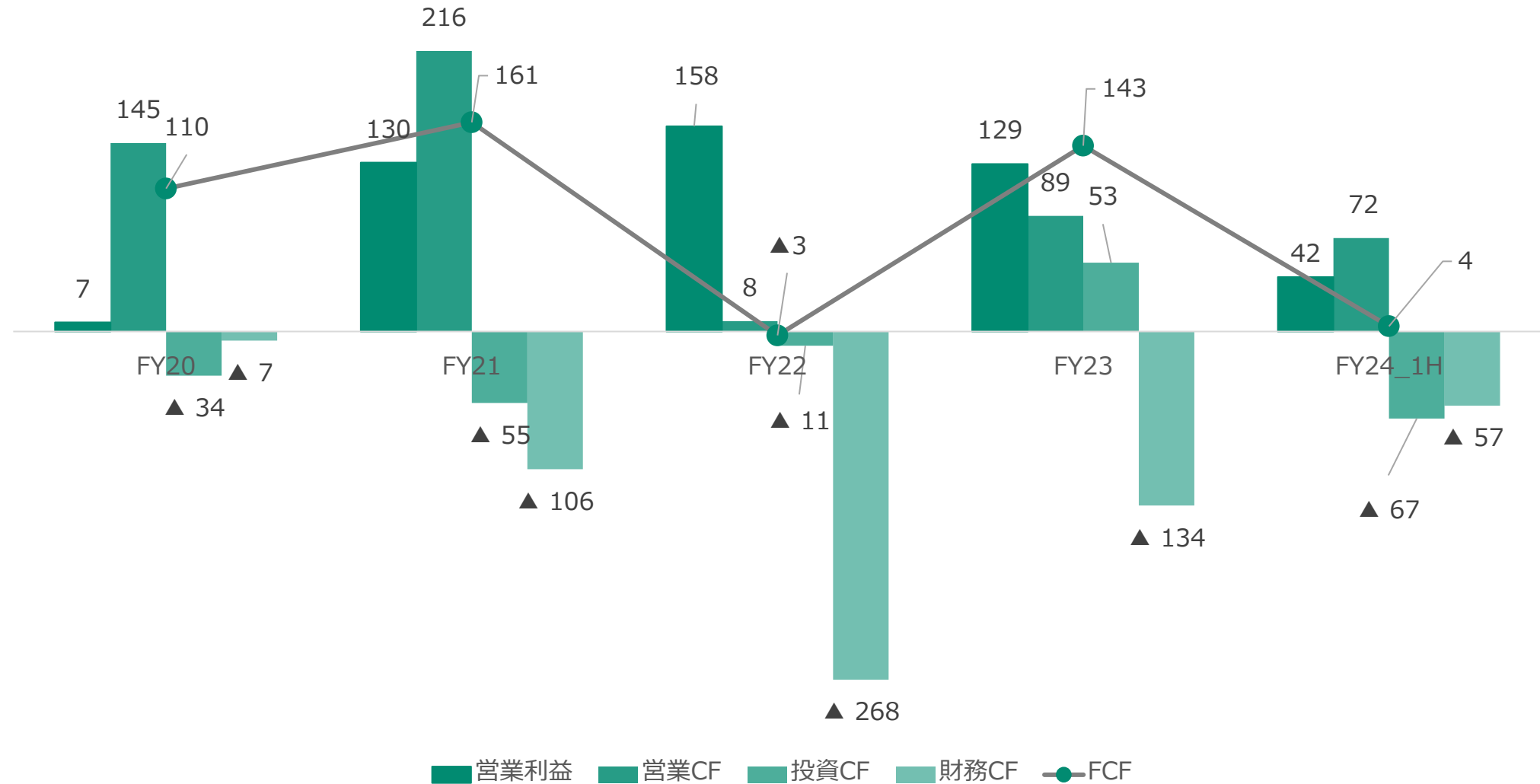


回転月数(ヶ月)	2024/03	2024/09
売上債権	2.6	2.7
棚卸資産	5.9	6.2
CCC	6.9	7.6

自己資本比率(%)	2024/03	2024/09
	70.2	68.7

キャッシュフロー推移

単位：億円



AI	Artificial Intelligence	人工知能
DCP	Digital Cinema Projector	デジタル・シネマ・プロジェクター
DI	Direct Imaging	マスクを使わず、直接描画する露光方式
DLT	Digital Lithography Technology	デジタルリソグラフィ技術
EUV	Extreme Ultraviolet Radiation	極端紫外放射（極紫外放射）
FPD	Flat Panel Display	フラット・パネル・ディスプレイ
OA	Office Automation	オフィス内の事務作業の自動化や効率化を図ること
半導体アドバンスドパッケージ		チップレットをはじめとする半導体の2xD、3D化に対応する最先端のパッケージ分野

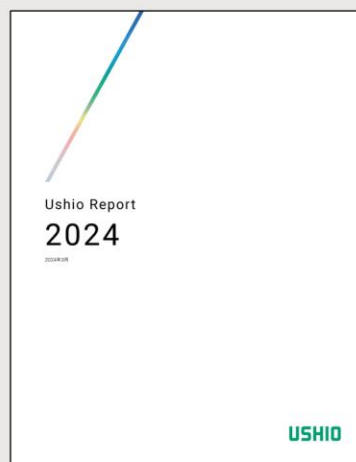
IRサイト及びIRメール配信サービスのお知らせ

- 当社オフィシャルWebサイト「投資家情報」では、様々なIR情報を掲載しております。
- 法定開示や適時開示、その他IR情報等、ウシオのIRニュースを開示後適時にメールでお届けできるように**IRメール配信サービス**を導入しております。IRサイトからご登録いただきますようお願いいたします。

🖥️ オフィシャルWebサイトもご活用ください



投資家情報



統合報告書(Ushio Report 2024)



サステナビリティ



IRメール
配信サービス
ご登録はこちら



「大和インターネットIR表彰 2023」
「優秀賞」受賞

<免責事項>

本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

ウシオ電機株式会社

IR室

(03) 5657-1007

ir@ushio.co.jp

<http://www.ushio.co.jp/jp/ir>